

第3回 元気塾講演会

東城自治振興区元気塾では3月7日、総領自治振興区事務局長の矢吹正直氏を迎え、「総領自治振興区からお隣さん運動について学ぶ」と題し、第3回目の元気塾講演会を開催しました。

講演では地域課題に対する総領自治振興区の取り組み状況や実績の説明があり、現在地域住民が何に困り、何が問題になっているかを把握し、積極的に他機関との連携を図りながら取り組みを進め、問題を解決していくことが大切であるとの事でした。

一例として猫に関わるトラブルについて挙げられました。

元来、癒しや楽しみをたくさん与えてくれるはずの猫ですが、一部の住民が野良猫に餌付けした結果、その地域に野良猫が増加し、ふん害等が問題になっていることが判明した。そこで、振興区で「猫の適正飼養ガイドライン（猫の飼い方ルール）」を策定したとのこと。

このルールの中では、猫を「飼い主がいる猫」と「飼い主がいない猫」に大きく分けます。そして、どちらに対しても「猫に関わる人（飼い主、自治会や行政区などの地域）」に対してルールを定め、このルールを守る努力をしていくことで、猫によるトラブルや不幸な猫たちを減らし、より良いまちづくりに繋げていくことができると考えたそうです。

野良猫に決まった時間に給餌し、トイレの時間を逆算し、トイレも設置してしつけを行うなど、野良猫の処分を目的とするのではなく、人と猫との共存を目指して地域ぐるみで取り組んだ結果、猫に関わるトラブルはなくなったそうです。

講話を聴かれた方の中には「圧倒されて質問すら出てこなかった」と話された方もおられ、地域課題への考え方や取り組み方法について、大変参考になる講演だったと思います。

最後に、「元気塾講演会」全3回にたくさんのご参加を頂きましたことに、深く御礼申し上げます。
地域マネージャー 内田 亘

新入職員紹介

今年度より事務局員としてお世話になります、横山美穂です。

これから少しずつ勉強して、皆様のお役にたてる様頑張りますので、宜しくお願い致します。



しごんぼ隊 ~ファイナルゲーム ミステリーツアー~

しごんぼ隊では3月4日、町子連を講師に招き「ファイナルゲーム」～ミステリーツアー～を開催しました。

東城駅に集合した隊員たちですが、「ミステリーツアー」ですので、どこに行くのか、移動はバスなのか、汽車なのか・・・全くの謎です。駅に路線バスや高速バスが来るたび、一喜一憂。結果、芸備線に乗ることに。普段は乗客の少ない芸備線も満員となり、隊員たちを乗せて備後落合駅まで走ります。

備後落合駅に到着後、次なる行き先をくじで決めます。引いたくじには・・・「? お楽しみ」の文字が。ここから木次線が除雪作業の為運休となっており、代替え輸送のバスに乗り換えます。またしても満員バスとなり、国道314号線を北上し、出雲坂根駅に到着。延命水を全員で飲み、道の駅「奥出雲おろちループ」に移動。ここで雪遊びをして帰路につきました。

行き先や内容を知らされず、様々な予想をしながらのんびり移動を行った今回のミステリーツアーでしたが、知らないうちに島根県まで行っていたことに皆驚き、しごんぼ隊1年の締めくくりとして良い思い出となったようです。

来年度も、家庭や学校ではなかなか体験できない行事内容を計画していきますので、新規・継続入隊をお待ちしております。(y)



カープ応援隊参加者募集

日時 平成29年5月24日(水) 試合開始 18:00

カード 広島 x ヤクルト

参加費 4,300円

定員 40名(先着順)

申込期間 4月3日(月)～4月28日(金) 平日9:00～17:00

申込方法 東城自治振興センターまで、参加費をご持参ください。

※電話・FAXでのご予約・参加費無しでの仮予約はお受けできません。



ふるさと今昔講座 ～資料館・博物館視察研修～

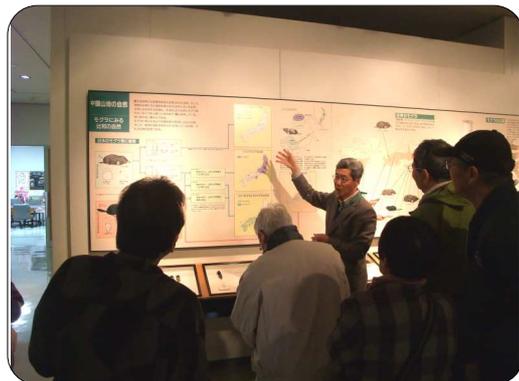
ふるさと今昔講座では3月14日、東城自治振興区主催の「資料館・博物館視察研修」に参加しました。

どうにか天候にも恵まれ、雪の残る比和自然科学博物館に到着。比和自然科学博物館は、「日本一小さい博物館」であり、自然科学博物館と地学分館に分かれています。博物館内を2グループに分かれ、館長とアドバイザーの方に詳しい説明を受けながら案内していただきました。

自然科学博物館には、中国山地の自然・動植物の展示があり、特にモグラについては標本数が非常に多く詳しい生態が展示されており、別名「モグラの博物館」と呼ばれています。地学分館には、備北層群から産出したヒゲクジラ類を中心に展示されていました。

高野で昼食を取ったのち、口和民族資料館へ。こちらでは、昔使われていた農具や生活用品などの展示のほか、蓄音機や電話機、テレビやラジオなど明治・大正・昭和各時代の製品が動体展示されています。こちらでも館長に館内を案内いただき、参加者は懐かしい展示品に時間を忘れ見入っていました。

今回訪れた施設は庄原市内にあり、参加者の中には「何度も行った事があるんよ。」と言われる方も多数いらっしゃいましたが、どちらの施設でも丁寧に説明いただきながら見学できたため、「来た事があったけど、見とるようで見とらんもんじゃね。おもしろかった。」と、改めて郷土の歴史・文化を再発見できた研修となりました。(y)



東城老人大学 ～昔の遊び指導～

東城老人大学では2月28日、東城小学校より要請を受け、1年生を対象に「昔の遊び」の指導を行いました。

けん玉・あやとり・お手玉・コマ回しなど、昔から長く親しまれた遊びですが、テレビやゲームなどのデジタル機器で遊ぶ機会の多い現代の子供にとっては、ほとんど馴染みがありません。

しかし、いざ指導が始まると児童たちは目を輝かせて遊び方を学びます。やはり昔から親しまれ、現代まで残っている遊びにはそれなりの魅力があるのだなと感じました。

短い時間ではありましたが、指導を受けた児童が、体や頭を使う昔からの遊びに興味を持つきっかけになればと思います。(y)



行事名	とき	4月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	4月18日(火) 13:30~	・平成29年度 開講式・総会 東城自治振興センター 研修室
	4月18日(火) 14:00~	・第1回講座「マスコミから見た東城の考古学」 講師:中国新聞社 文化部 林 淳一郎先生 東城自治振興センター 研修室
ウーマンカレッジ	4月10日(火) 10:00~	・平成29年度 開講式・総会 東城自治振興センター 研修室
	4月10日(火) 11:45~	・親睦会 東城自治振興センター 参加費1,000円
東城老人大学	4月13日(木) 10:00~	・平成29年度 入学式・総会 東城自治振興センター 研修室
しごんぼ隊	平成29年度しごんぼ隊員を募集します 年会費：1,000円 対象：東城小学校児童 申込用紙は東城小学校にて配布いたします。	

ウーマンカレッジ ~宮島観光大使 岩藤綾子氏によるおもてなしを学ぶ~

3月6日(月)ウーマンカレッジは、「おもてなし」を学びに日帰り研修へ。バスに揺られ原爆ドーム前へ到着した一行は元安川棧橋から宮島を結ぶ世界遺産航路のフェリーに乗り換え宮島へ。宮島観光大使 岩藤綾子さんのお出迎えを受けまずは古民家を再生したお店で昼食です。昔ながらの佇まいを残した風情ある店内で食べるイタリア料理は格別で、「立派なお屋敷の面影が活かされてるね」「雰囲気落ち着いていて、料理もおいしい」と笑顔がこぼれました。

食後にフランスの民族楽器「シター」の演奏会があり、岩藤さんが朗読する宮島の物語に合わせ、静かに響きわたりながらも時には荒々しく激しいシターの荘厳な音色は情景が浮かんでくるほど美しく、参加者は聞き惚れていました。また、初めて見る珍しい楽器シターに興味津々の参加者。フランスではパイプオルガンのかわりに教会で演奏されているなどの説明をうけながら実際に音を出してみたりと、異文化にふれることの出来たひと時でした。

次に訪れた老舗「藤い屋」で店主から広島県の名物である「もみじまんじゅう」へのこだわりや思いを聞き、自由散策へ。路地へ入り古民家を活かしたお店を見つけては、「東城でも空き家がたくさんあるから、こういう風にしていけたらいいね」と話す参加者。

岩藤さんプロデュースによる普段自分たちが行く時とは違う宮島の体験をとおり、名所観光だけではない地域の魅力を伝えるおもてなしの方法を学んだ参加者でした。(k)

